

SDGsが変える荷主の物流

株式会社湯浅コンサルティング
コンサルタント 芝田稔子

1. SDGsとは

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Sustainable = ～し続けることができる

Development = 成長、発展、発達

「持続可能な開発目標」

持続可能性

未来の世代のニーズへの可能性を損ねることなく、現在の世代のニーズも満たすこと

- 2015年に国連で採択、2030年までに達成すべき目標
 - 法的拘束力はない
- **民間企業の積極的な関与を求める**

「持続可能な開発目標」

SDGsは本業の中で取り組むもの

ずっと経営を続けられるように、
より良い企業に成長・発展するための目標

わたしたちは、人びとを**貧困や欠乏から解放し、地球を守る**ことを決意します。

わたしたちは、持続可能で、強くしなやかな世界に向かうために、**今すぐ大胆で変化をもたらす行動を起こす**ことを決意します。

ともに持続可能な世界へ向かう旅をはじめるとあたり、**だれひとり取り残さない**ことを誓います。

17の目標と169のターゲットは互いにつながっており、**「経済」と「社会」と「環境」のバランスを保つ**ものです。

資料：ユニセフホームページより抜粋

環境・社会課題の推移と物流の状況

	環境	社会
1997	京都議定書(COP3)採択	
2001	MDGs採択(極度の貧困と飢餓の撲滅~2015年目標)	
2010	2010 SDGs採択 2015 パリ協定(COP21)採択 (気温上昇を産業革命以前の▲2°Cを目指す)	2013 繁忙期にトラック枯渇 2019 標準運送約款改正 働き方改革法案施行 ホワイト物流推進運動
2020	2020 2050年カーボンニュートラルを宣言 2021 グラスゴー(COP26)開催	2020 標準的な運賃告示 2024 ドライバー労働時間罰則付き上限規制

ターゲット、5つのP、日本政府の優先課題

People

(人間) 貧しさを解決し、健康で平等に



- ①あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現
- ②健康・長寿の達成

Prosperity

(繁栄) 経済的に豊かで、安心して暮らせる世界に



- ③ 成長市場の創出、地域活性化、科学技術イノベーション
- ④ 持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備

Planet

(地球) 自然と共存して、地球の環境を守る



- ⑤ 省・再生可能エネルギー、防災・気候変動対策、循環型社会
- ⑥ 生物多様性、森林、海洋等の環境の保全

Peace

(平和) 平和で公正な世界に



- ⑦ 平和と安全・安心社会の実現

Partnership

(協調) あらゆる協力体制を強化する



- ⑧ SDGs 実施推進の体制と手段

7.
エネルギーをみんなに、そしてクリーンに

13. 気候変動に具体的な対策を

脱炭素・
低炭素

モーダルシフト

電気自動車

再生可能エネルギー

8.
働きがいも
経済成長も

働き方改革

パレット利用
付帯作業軽減

共同輸送
ラウンド輸送

物流標準化

9.
産業と技術革新の
基盤をつくろう

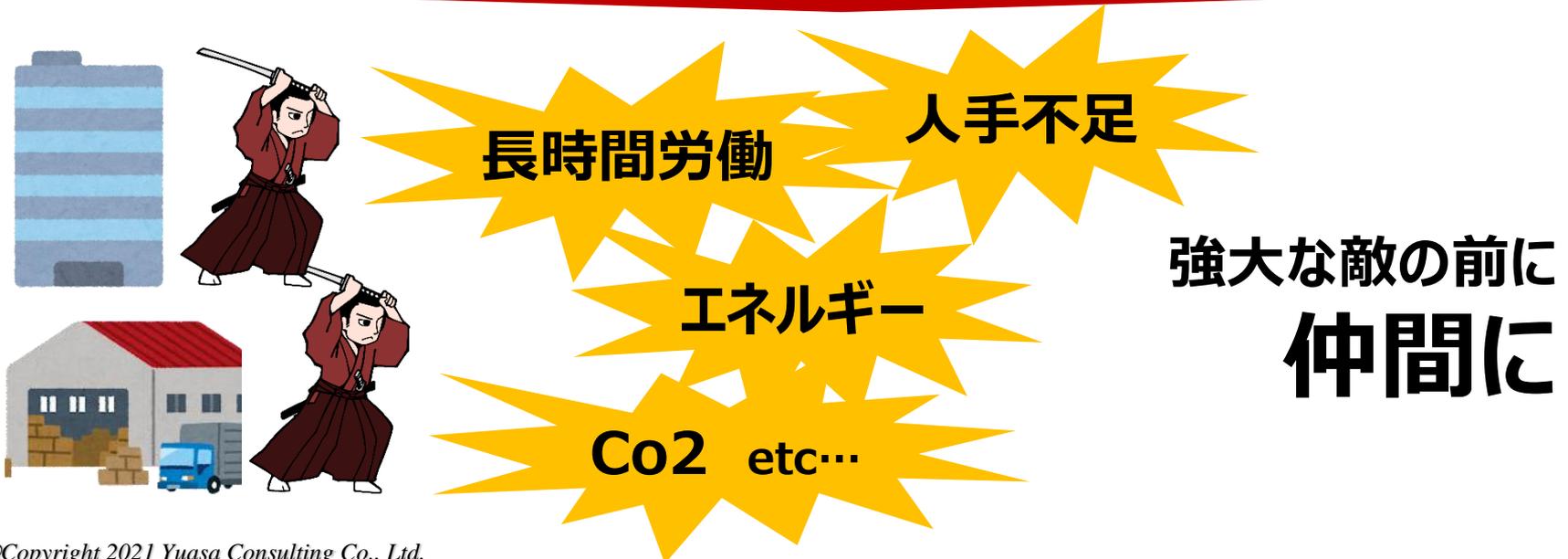
生産性向上

ホワイト物流

荷主と物流事業者の関係が変化



SDGs、物流危機



2. SDGsを目指す荷主の物流

- CSR活動報告からサステナビリティレポートへ
- 「当社のパーパス（存在意義）は社会問題を解決すること」= SDGsと一致するとの認識
- 顧客との連携による輸送距離の短縮
- 製造拠点間、倉庫間の移動量削減
- モーダルシフトの推進
- 段ボールサイズのコンパクト化やパレット利用による積載率の向上
- ホワイト物流推進運動により生産性の向上、物流の効率化、女性・老人も働きやすい労働環境の実現
- 2019年7月エコルールマーク取得
- ユニ・チャーム、資生堂、ライオンの3社で共同配送、グリーン物流パートナーシップ会議における経済産業大臣賞（2019年度）

- ドライバーの待機時間30分以内、パレット輸送100%
- 食品ロス削減20%（賞味期限延長）
- 温室効果ガス30%削減
- パッケージ・ダンボールサイズ調整
- 賞味期限月次表示
- 運送の災害時基準設定
- 受注の100%オンライン化
- 鉄道コンテナ輸送

資料)カルビーホームページ

荷主企業におけるSDGsな取組み

社名	自動化・ ロボット化	リードタイ ム延長	共同化・ 連携	拠点新設・ 中継輸送	モーダル シフト
サントリー			○	○	○
三幸製菓	○	○		○	○
明治	○			○	○
月桂冠				○	○
伊藤ハム				○	○
JSR		○	○		○
三井化学・旭化成・山九			○	○	
ユニ・チャーム、サントリー			○	○	
レクザム				○	
麒麟Gロジスティクス	○			○	○
トーハン/大日本印刷			○	○	
ファンケル				○	○
サンゲツ				○	○
サッポロビール				○	○
資生堂				○	○
オタフクソース				○	
ジンス				○	
茨城乳配				○	
ニトリ				○	

社名	自動化・ ロボット化	リードタイ ム延長	共同化・ 連携	拠点新設・ 中継輸送	モーダル シフト
フランスベッド		○	○		
食品卸・メーカー		○	○		
ダイキン			○		○
ホームロジスティクス			○		
メディセオ・ツルハ			○		
リコー・キヤノン等 事務機器業界			○		
日販			○		
JPR			○		
日販		○			
サントリーG					○
楽天・西友					○
タカラスタダード					○
ワコール					○
ファミリーマート					○
アスクル					○
ローソン					○
ホッピービバレッジ					○

資料)2021年1月～ カーゴニュース等

持続可能なサプライチェーン構築に向け、**在庫拠点を分散化**→
社内幹線輸送において鉄道利用の検討が可能になった

輸送距離150km以上なら中継拠点を設置

アウトソーシングのせいかわ鉄道貨物輸送を知らない担当者が増え、
貨物駅での**一時留置による入庫調整機能**などが知られていない

専用のコンテナ開発でパレット利用でも高い積載率を維持できている

運賃は上がっても**BCPの観点**から鉄道を使っておくメリットはある

鉄道・海上を併用して**災害時にも物流を止めない体制**を確保

鉄道より「**運休率が低いことも魅力**」、海上輸送の利用を開始

目指す企業像 Vision —理念実現のために目標として目指す姿—

1. 事業活動を通じて持続可能な社会の構築に寄与する

2. お客様のニーズに的確に応える
3. 社員が誇りを持って明るく仕事に取り組む
4. 安定して利益を生み出し社会に還元する

アピールが下手

取引企業もSDGs
を実践しているべき

安定輸送
確保したい

エコルールマーク

通運事業者

荷崩れ

最終製品にも表示
可能。これまで接点
なし→**新しいアピ
ールの可能性**

SDGsに沿った事
業を行っている企
業を選びたい

運休

輸送モードの中
で鉄道を選んで
もらう

CO2のサプライチェーン算定範囲

Scope1: 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出

Scope2: 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

Scope3: Scope1、2以外の間接排出(他社の排出)



④ 調達物流、横持物流、
出荷物流 (自社が荷主)

⑨ 出荷輸送 (自社が荷主
の輸送以降)、倉庫での
保管、小売店での販売

環境省「グリーン・バリューチェーンプラットフォーム」より

日本製紙のサプライチェーン排出量

GHG排出量 Scope3 (2020年度)

対象範囲：日本製紙 紙・板紙事業

カテゴリー		排出量 (千t-CO ₂)
1	購入した製品・サービス	3,867
2	資本財	130
3	Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー活動	1,556
4	輸送、配送(上流)	987
5	事業から出る廃棄物	1.26
6	出張	0.72
7	雇用者の通勤	3.98
8	リース資産(上流)	0
9	輸送、配送(下流)	139

資料：日本製紙
ESGデータブック

10	GHG排出量	百万t-CO ₂	6.56	6.00	5.49
11	うちScope1		6.08	5.56	5.17
12	うちScope2		0.49	0.44	0.31
13	生産時のGHG排出量原単位	t-CO ₂ /製品t	1.18	1.16	1.24
14	SOx排出量	千t	3.3	3.2	1.7
15	NOx排出量		8.4	8.2	7.0
	ばいじん		1.1	1.3	0.8

花王のサプライチェーン排出量

スコープ1 CO₂排出量の推移 (千t-CO₂e)

	2015年	2016年	2017年
日本	276	272	271
アジア	286	291	290
米州	37	39	43
欧州	68	47	49
合計	667	649	653

スコープ2 CO₂排出量の推移 (千t-CO₂e)

	2015年	2016年	2017年
日本	185	169	173
アジア	181	200	208
米州	22	14 ^{※1}	14
欧州	17	8	9
合計	405	391	405

スコープ3 CO₂排出量の推移 (千t-CO₂e)

	2015年	2016年	2017年
1. 購入した製品・サービス ^{※1}	2,037	4,134	4,496
2. 資本財の建設・建造	252	262	239
3. スコープ1・2に含まれない燃料およびエネルギー関連活動	27	22	29
4. 輸送、配送(上流) ^{※1}	95	242	253
5. 事業から出る廃棄物 ^{※1}	24	47	58
6. 出張	4	4	4
7. 雇用者の通勤 ^{※1}	13	18	18
8. リース資産(上流)	0	0	0
9. 輸送、配送(下流) ^{※1}	59	94	97
10. 販売した製品の使用者による加工	100	113	119
11. 販売した製品の使用 ^{※1}	3,715	4,965	4,687
12. 販売した製品の使用者による廃棄 ^{※1}	1,106	1,317	1,415
13. リース資産(下流)	0	0	0
14. フランチャイズ	0	0	0
15. 投資	8	7	8
合計	7,450	11,225	11,423

※ 花王は、拠点の省エネ・廃棄物等削減活動と製品のライフサイクルに関係するカテゴリー1・3・4・5・11・12に重点を置いています。
 ※1 2016年から、集計範囲を日本花王グループから花王グループに拡大しました。

資料:花王サステナビリティデータブック

鉄道コンテナ輸送はそもそもSDGsに合致した輸送サービス。
ニーズは高まっており、益々高まる可能性もある。

輸送障害

運休

通運業者に求められること

- ① 鉄道コンテナ輸送の荷主にとっての**商品の魅力**を把握し、伝える
- ② SDGsを進める荷主が仲間と認識できるよう**活動し、アピール**する
- ③ **荷主の不安を解消**する

日本通運のワンストップナビ



環境にやさしい輸送モード検索は
ワンストップ・ナビで実現

CO₂排出量の少ない輸送モードの
検索 & 比較が可能

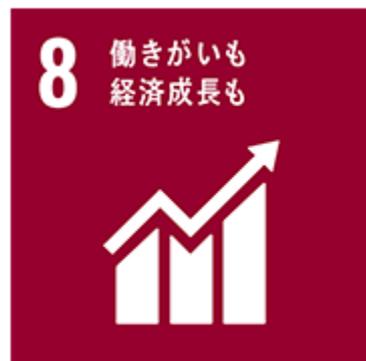
その他、リードタイム、運賃の優先度により
検索結果を並べ替えることができ最適な輸送モードの検



いつでも・どこでも簡単に
お客様にとって最適な国内輸送モードを
検索 & 比較できます

ワンストップナビ
ONE-STOP NAVI
さまざまな輸送モードの一括検索ツール

資料: 日本通運ホームページ



- 環境負荷が少ない鉄道コンテナ輸送を積極的に推進します。
- 社有車はすべて次世代車両（ハイブリッド車）を使用しCo2を削減します。
- 営業トラックはすべて環境対応車両を導入しアドブルー使用によりNOXを最小限に抑えます。
- グリーン経営の実施により社内燃費目標を設定し、トラック1台毎の燃費を算出し燃費向上意識を高め、アイドリングストップ・適切なオイル交換など環境保全に努めます。
- 全営業所の照明をLEDに切替を進め電力使用量の削減に努めます。

資料: 高崎通運ホームページ



- 女性従業員の活躍が増える中、女性の中途採用や管理職登用を進めています。
- 健康診断のほか人間ドック受診を実施し健康を促進しています。
- インフルエンザの予防接種を毎年行い、感染症に対処しています。
- 大型・牽引免許取得の助成を行っています。
- 会社で必要なスキル（運行管理資格者・危険物取扱者・毒物劇物取扱者・高圧ガス移動監視者・フォークリフト運転技能・第1種衛生管理者など）は、積極的に取得しています。

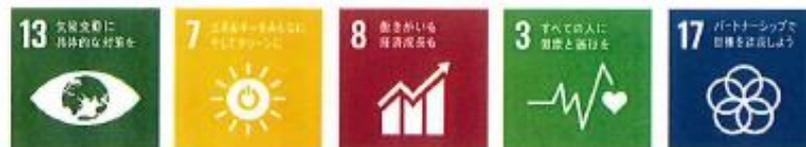
資料：高崎通運ホームページ

福貨通運株式会社は、
SDGsの達成に貢献することを宣言します。

わが社は持続可能な社会実現の為
モーダルシフトを推進します

- ・ 2050年カーボンニュートラル実現に向けて貢献します。
- ・ 安全、安心な物流サービスを行います。
- ・ ホワイト物流を推進します。
- ・ 健康経営を実践します。

(達成に向けて取り組む主なゴール)



令和 3年 7月 1日

福貨通運株式会社

代表取締役社長

佐々木 一成

資料:福貨通運作成資料

- JR貨物の「積み合せコンテナ列車」新設ニュースをきっかけに構築。
- 顧客が駅に貨物を持ち込み、同社が貨物をパレットに積替え、積み合せて鉄道輸送する。
- 5tコンテナ満載にならない顧客でも鉄道輸送が利用できる。
- パレット化により、労働時間の削減・荷役作業の省力化につながり、ホワイト物流推進にもつながる。
- 積替えの荷役作業にはパワーアシストスーツを活用し、作業負荷の軽減をはかる。

4. わかりやすい解説書



東京都中小機構
中小企業のためのSDGsハンドブック

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/sdgs/common/doc/handbook.pdf>



持続可能な世界への第一歩
SDGs CLUB



ユニセフ: 17のターゲット説明がわかりやすい
<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/>





持続可能な社会のために ナマケモノにもできる アクション・ガイド

貧困をなくそう。安全な水とトイレを世界中に。エネルギーをみんなに。そしてクリーンに。
やれやれ…。

「持続可能な開発目標 (SDGs エス・ディー・ジーズ)」は、世界を変えるための壮大な目標で、その実現には世界が力を合わせる必要があります。とても自分が関わることのできる話ではないような気がするかもしれません。あなたは、ただあきらめますか？

とんでもない！ 変化はあなたから始まるのです。真面目な話。ナマケモノも含めて、地球上の私たち一人ひとりが、一緒になって問題を解決するのです。幸運なことに、私たちが日常生活ですごく簡単に取り入れられる行動もあるんです。私たちみんなが実践すれば、世界は大きく変わります。



レベル1

ソファに寝たまま できること

SOFA SUPERSTAR

- 電気を節
てない時



レベル4

職場でできること

EXCEPTIONAL EMPLOYEE

- 職場のみんなが医療サービスを受けられているかな？ 労働者としての自分の権利を知ろう。そして、不平等と闘おう。

資料：国連広報センター

ご清聴頂き、誠にありがとうございました。
ご質問等、お気軽にお寄せください。



2020年1月出版

(株)湯浅コンサルティング
芝田稔子



東京都台東区上野5-3-10
e-mail: shibata@yuasa-c.co.jp
電話: 03-5812-2099